

食品製造現場の 「運営管理・指導・教育」 実践セミナー

開催にあたって

O-157 による食中毒、学校給食の異物混入等、食品製造に対して消費者が不安をもつ内容の報道はいつもあります。また、たった一度の食中毒事故が企業の存続を難しくする時代になっています。食品に関する企業を運営していると、想定していないトラブル、クレームが発生するものです。組織の責任者・管理者は、常に起こりうる危害を考え、トラブルが発生しないように24時間考え続けなければならないのです。

本セミナーでは、想定外のトラブルをなくすための組織運営管理、従業員の指導・教育における実践のヒントをお話します。異物混入未然防止対策から、今後ますます増える外国人労働者の指導・教育まで、想定外のトラブルを起こさない、誰もがミスをしらない企業文化をどう創りあげるかについて実例を持って解説します。

会期 2018年 7月5日(木) 13:00～17:00

会場 日本能率協会 研修室(東京都 港区 芝公園)

講師 河岸 宏和 食品安全教育研究所 代表

【プロフィール】

1958年1月北海道生まれ。帯広畜産大学を卒業後、農場から食卓までの品質管理を実践中。

これまでに経験した品質管理業務は、養鶏場、食肉処理場、ハムソーセージ工場、餃子・シュウマイ工場、コンビニエンスストア向け総菜工場、玉子加工品工場、配送流通センター、スーパーマーケット厨房衛生管理、飲食店厨房管理など多数。著書も多数。毎年100箇所以上の食品関連企業の点検、教育を行っている。

参加対象者 食品を取り扱う、食品工場、スーパー、コンビニエンスストア、飲食店の管理者

プログラム

13:00

1 食品の事故・不祥事は枚挙にいとまがない

◆食中毒、異物混入、従業員モラル低下 ◆企業存続の危機 ◆未然防止のための衛生・品質・作業管理

2 事故・不祥事から学ぶ

◆他山の石から学ぶこと ◆食品工場の目的とは ◆危機危害を常に考える重要性 ◆情報の流れを止めない事
◆ミスを犯した方の行動を考える ◆ミスを犯さない仕組みを作り上げるためには ◆樽からの水漏れを発見すること
◆安全と品質管理は一体である ◆ミス、失敗の図書館が必要 ◆初期流動管理の重要性

3 顧客に対すること

◆物理的危害とは何か ◆化学的危害とは何か ◆生物的危害とは何か ◆アレルギー症状が出てしまうと
◆最終商品の表示作成について ◆クレーム発生から再発防止対策について ◆ミスを起こさない商品設計について

4 従業員に対すること

◆将来の絵を見せる必要性 ◆ステップアップ出来る工場作り ◆管理責任者を明確にする必要性 ◆オーブドアと言う考え方
◆内部通報システムについて ◆KYT の考え方 ◆風通しのいい職場作りのために ◆毎日の朝礼の実施について
◆新人従業員教育について ◆定期的従業員教育について ◆異常時従業員教育について ◆原材料仕入れ先従業員教育について
◆労災を防ぐ原理原則 ◆従業員採用時のチェック表 ◆異常時の従業員の安否確認について

5 地域に対すること

◆企業が存続する事の重要性 ◆地域との交流を行う事 ◆災害時の拠点になる必要性 ◆アウトレット販売について
◆従業員に関する苦情を防ぐために ◆通勤時の苦情を防ぐために ◆音に関する苦情を防ぐために ◆異臭に関する苦情を防ぐために
◆排水に関する苦情を防ぐために ◆環境美化について ◆オイルフェンスの正しい管理方法 ◆防火管理について
◆納品車両の管理について ◆労災管理について ◆地域の学生との交流について

17:00

プログラム内容は変更になる可能性があります。

FAX 03-3434-5505

ホームページでのお問い合わせ・お申込みは
<https://school.jma.or.jp/>

参加申込規定

DK

参加料 (税抜)

一般社団法人日本能率協会 法人会員	32,000円/1名
JMAQA登録者	36,000円/1名
会員外	36,000円/1名

※テキスト(資料)費・昼食費が含まれております。
 ※本事業終了時の消費税率を適用させていただきます。
 ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- ① 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページから申込みいただければ正式申込みとして受領されます。開催間際のお申込みは、ご参加いただけないこともあります。あらかじめ電話でご確認ください。
- ② 電話ではご予約のみの承りになります。その場合でも、申込書は必ずお送りください。
- ③ 参加証・請求書は開催1カ月前から発送いたします。なお、1か月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- ④ 参加料は開催前日までに請求書の銀行口座へお振込みください。開催後のお振込みの場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日をご連絡ください(振込み手数料は貴社でご負担ください)。

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記によりキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。
開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日…………… 参加料の30%
開催前日および当日…………… 参加料全額
 万が一キャンセルの場合は必ずファックスにてご連絡ください。

ご注意

- ・お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- ・講演の録音・撮影はご遠慮ください。
- ・テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストをお渡ししません。
- ・開催可能な人数に満たない場合は、開催中止または延期する場合があります。

会場案内 会場は、参加証送付時にご案内します。

法人会員入会のおすすめ

小会法人会員にご入会いただくことセミナー参加料金割引などのサービスがございます。
 セミナー参加申込に併せて小会法人会員へのご入会を是非ご検討ください。
 詳細は→<https://www.jma.or.jp/membership/>

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場 輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人 日本能率協会 ISO研修事業部
 TEL : 03-3434-1242(直通) FAX : 03-3434-1243

参加申込先 一般社団法人日本能率協会 JMAマネジメントスクール

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
 FAX : 03-3434-5505 TEL : 03-3434-6271(直) e-mail : seminar@jma.or.jp
 (受付時間)月～金曜日9:00～17:00(ただし祝日を除く)
 URL <https://school.jma.or.jp/> (セミナーの最新案内など各種情報をご案内)

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会ホームページにて掲載されております、小会の個人情報等保護方針(<http://www.jma.or.jp/privacy/>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・運営、本研修修了(または受講)者の本人確認と証明書の発行・管理、および小会主催の関連催しのご案内送付等に使用させていただきます。

参加証・請求書はこの方あてにお送り致します。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。

2018.6 第3版

参加申込書		食品製造現場の「運営管理・指導・教育」実践セミナー				開催日程			
ふりがな	ふりがな			<input type="checkbox"/> 一般社団法人日本能率協会 法人会員 <input type="checkbox"/> JMAQA登録者 <input type="checkbox"/> 会員外		2018年7月5日(木)			
会社名 (正式名称)	事業所名					【連絡希望事項欄】			
所在地	〒	TEL	()	FAX	()				
メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない								
ふりがな	Eメール								
申込責任者	所属 役職名								
メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない					受付No.			
ふりがな	Eメール								
参加者① 氏名	所属 役職名								
	所在地	〒	TEL	()	FAX	()			
メール配信	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない					受付No.			
ふりがな	Eメール								
参加者② 氏名	所属 役職名								
	所在地	〒	TEL	()	FAX	()			
参加料 (税抜)	円 × 名 合計				お振込予定日				
							参加証発行日	請求書発行日	領収日